

アントニーとクレオパトラ (1971)

ANTONY AND CLEOPATRA

メディア 映画

ジャンル 歴史劇

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 170分

初公開日 1972/03/18

公開情報 松竹映配

【キャッチコピー】

空前の大スペクタクルに彩られて永遠のシェークスピア文学よみがえる！

渦まく野望・悲恋・陰謀・反逆ー シーザー暗殺後四年、ローマ帝国に羽ばたくのは誰か！？

【解説】

シェークスピアの原作『アントニーとクレオパトラ』を「ジュリアス・シーザー」の出演以来、映画化を熱望していたC・ヘストンが監督・脚本・出演を兼ねて作り上げた意欲作。英雄ジュリアス・シーザーが暗殺されて4年たったローマ帝国を、彼の甥たちと共に統治していたマーク・アントニー。一方、北アフリカに滞在中のエジプト女王クレオパトラ。二人の波乱に満ちた悲劇的な愛の模様を壮大なスペクタクルで描く。

【クレジット】

監督	チャールトン・ヘストン	Charlton Heston
製作	ピーター・スネル	Peter Snell
原作	ウィリアム・シェイクスピア	William Shakespeare
脚本	チャールトン・ヘストン	Charlton Heston
撮影	ラファエル・パチェコ	Rafael Pacheco
音楽	ジョン・スコット	John Scott
出演	チャールトン・ヘストン	Charlton Heston
	ヒルデガード・ニール	Hildegard Neil
	フェルナンド・レイ	Fernando Rey
	ジョン・キャッスル	John Castle
	エリック・ポーター	Eric Porter